

施設評価シート（一般）

076

（平成21年度事業）

施設名	八塔寺ふるさと農園		問合先	担当課(室)	吉永総合支所窓口管理課	
			職・氏名	主査 久保山仁也		
			電話	0868-84-2513		
所在地	備前市吉永町加賀美701番地19		所屬長職・氏名	課長 石橋雅之		
建物建設費	252,000 千円	財源	国県等補助金	252,000 千円	建設年月	平成 9 年 11 月
			市債・一般財源等	0 千円	耐用年数	24 年

根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	名称	備前市八塔寺ふるさと農園設置条例		
総合計画上の位置付け	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	基本施策	01 豊かな食を支えるまちづくり	
	施策	01 農業	事務事業名	13 山村地域活性化施設管理事業	

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 観光客		
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 豊かな自然に恵まれた地域資源を活用し、都市住民と農村住民の交流と共生を図るとともに、農業農村の振興と活性化に寄与することを目的		
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系(直近の改定:平成17年3月)
	管理棟	木造茅葺・鉄筋造2階建て延べ240㎡ 1棟	
	倉庫	プレハブ40㎡ 1棟	
	ぶどう園	5,916㎡	
	体験農園	3,467㎡	貸農園 1区画 年間15,000円
	体験農園	3,438㎡	
	なし園等	5,334㎡	
	薬草園	10,242㎡	
駐車場	2,100㎡		
管理運営方法	<input checked="" type="radio"/> 指定管理者制度導入 (指定管理者名 又は 一部委託の内容) <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営 財団法人 吉永町振興公社		
類似施設の状況	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし (施設名及び施設の概要) <input type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他		

経費	項目		平成19年度実績		平成20年度実績		平成21年度実績		単位
	人件費	正規職員		0.1 人	976	0.1 人	790	0.1 人	884
臨時職員			人		人		人		人/千円
費	指定管理料			5,000		5,000		5,000	千円
	維持補修費							23	千円
	物件費							4	千円
	その他()			15		15		15	千円
	減価償却費			0		0		0	千円
	合計			5,991		5,832		5,899	千円
財源	特定財源	使用料		0		0		0	千円
		その他		0		0		0	千円
	一般財源		5,991		5,832		5,899	千円	
	指定管理者の利用料金収入等		(4,141)		(4,669)		(5,711)		千円
	年間利用者数		13,428		8,627		10,780		人
	利用者1人当たりコスト(一般財源)		446		676		547		円
	受益者負担率		40.9%		44.5%		49.2%		%

稼働実績	平成21年度 (単位:日、人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	14	17	22	22	20	28	31	27	14	8	11	19	233
	体験農園他	150	314	110	52	264	5,280	1,994	2,448	112	26	10	20	10,780

施設の妥当性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？		
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由	農山村で自然や文化を体験する活動は、増加している。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？		
	<input type="radio"/> 設置すべきである <input checked="" type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由	遊休農地の解消等を図るため市が設置したものである。
施設の廃止した場合の市民生活への影響は？	影響が大きい 影響はさほどない		
	判断理由	地域の活性化、交流の場として必要と考える。	

施設の効率性	施設の利用状況は順調か？		
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 順調でない	判断理由	利用者は、年々増加の傾向にある。
	受益者負担は適正か？(施設の性質別に設定されている負担割合と比べてどうか)		
	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由	貸農園の使用料の見直しにより利用率の向上を図る。
	類似施設との統合可能性はあるか？		
	<input type="radio"/> 統合は可能 <input checked="" type="radio"/> 統合は不可能	判断理由	なし
管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？	削減の余地はある 削減の余地はほとんどない		
	判断理由	人件費の削減(繁忙期の計画的な臨時職員の雇用)	

平成22年度の状況及び管理運営の改善案	年間事業計画に基づき、維持管理を行っている。現在は、収穫期が秋に集中しているが、他の時期に収穫・販売できる農産物・花木等を検討する必要がある。
---------------------	---

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成23年度から平成27年度)					
毎年経常的に必要な修繕費	内容	金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	金額(千円)
	なし			なし	

判定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能 <input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	判定理由	独立採算を念頭に利用客の増加、収益の向上と栽培管理の合理化を図る努力をしている。
----	---	------	--